

資料3

第36期新潟市社会教育委員会議 建議 文言統一のルール

索引	○これに統一	×統一前の例	備考・メモ
あ	あり方	在り方	
あ	あたっては	当たっては	
い	いかす	活かす・生かす	既にある表記や調査項目等で「活かす」「生かす」となっている場合はこの限りではない
う	うかがう	伺う	
う	うえで	上で	物理的に指す場合は「上」でよい
お	行う	おこなう	
お	および	及び	原則は漢字。公用文特有のため平仮名OK
お	及ぼす	および	動詞としての「及ぶ」は漢字
こ	こども	子供・子ども	
し	仕組み	しくみ	
す	全て	すべて	
つ	つながる・つながり	繋がる・繋がり	
と	ともに	共に	
と	取組	取組み	名詞の場合 動詞の場合は「取り組む」
ひ	一人一人	一人ひとり・ひとりひとり	
ふ	踏まえ	ふまえ	
わ	分かる	わかる	
数字	半角表記	1・20(全角)	1ケタの数字も半角
文字	全角表記	abc・%(半角)	

※執筆を進める中で上記以外に統一ルールが必要となった場合は別途共有します。

参考資料：新潟市「総合計画 文言統一のルール」

「公用文における漢字使用等について」(H22内閣)

新潟市教育振興基本計画～にいがた学びのコンパス～文言整理資料 など